

伝統を礎に、創立141年目のさらなる飛躍へ

～地域と国際社会の発展をリードする人材の育成～



山形県立山形東高等学校

〒990-8525 山形市緑町一丁目5番87号

TEL : 023-631-3501 FAX : 023-631-3517

H P : <https://www.yamagatahigashi-h.ed.jp/>



文武両道

校 是

質実剛健

自学自習

主な学校行事・生徒会活動等

様々な行事は、生徒会や実行委員会等が中心となって、生徒主体で実施されています。

特に3日間ずつ開催されるクラスマッチや山東祭は、大いに盛り上がる一大イベントです。

学力考査①	4月	始業式・入学式・新入生研修
学力考査②	5月	新入生歓迎校内駅伝大会 地区高校総体・文化部定演
前期中間考査	6月	壮行式・県高校総体 クラスマッチ 東北高校総体
夏期講習	7月	2年 課題研究中間発表会 1年 東北大オープンキャンパス 全国高校総体・全国高総文祭
学力考査③	8月	1年 東大キャンパスツアー 1年 東北大研修 山東祭
前期期末考査	9月	3年 遠足 地区新人大会
学力考査④	10月	1年 郷土研修 県新人大会 創立記念式典
後期中間考査	11月	東北新人大会
冬期講習	12月	2年 課題研究成果発表会 2年 類型別研修 (シンガポール海外研修含む)
大学入学共通テスト	1月	前期(特色)選抜
学力考査⑤		
後期期末考査	2月	1年 課題研究プレ発表会
国立大学個別入試	3月	卒業式 後期(一般)選抜



山東講堂での式典



駅伝大会



音楽教室合同演奏



壮行式



1年東大キャンパスツアー



クラスマッチ全員集合



1年郷土研修



1年東北大オープンキャンパス



1年東北大研修



授業風景



山東祭



大学入試出陣式

本校での生活について

本校では入学式や卒業式など重要な学校行事のときには、「基準服」を着用することとし、普段は質素端正な略服を着用してもよいことになっています。

昼食は各自が持参した弁当等を食べるか、事前に注文し、昼休みに販売される弁当を食べます。



男子基準服



女子基準服



昼休みの弁当販売の様子

山形県立山形東高等学校の教育（グランドデザイン）

スクールミッション（本校が果たすべき役割）

- 高い志を胸に、地域・日本・国際社会の発展をリードする人材の育成
- 各学科の高度な学びや探究学習に自立した学習者として取り組み、自己実現を図る力の養成

グラデュエーション・ポリシー（育成する資質・能力「何ができるようになるか」）

〈学力の3要素〉

◇ 知識・技能

◇ 思考力・判断力・表現力

◇ 学びに向かう力・人間性

〈本校で特に重視する資質・能力〉

幅広い教養、リテラシー、学習・探究スキル

論理的・批判的思考力・コミュニケーション力・創造力

主体性・協働性・粘り強さ

教育 目標

1. 創造力に富み、心豊かでたくましい人間の育成
2. 自主的・自律的に行動できる、個性豊かな人間の育成
3. 広い視野を持ち、国際社会に貢献できる人間の育成

校是

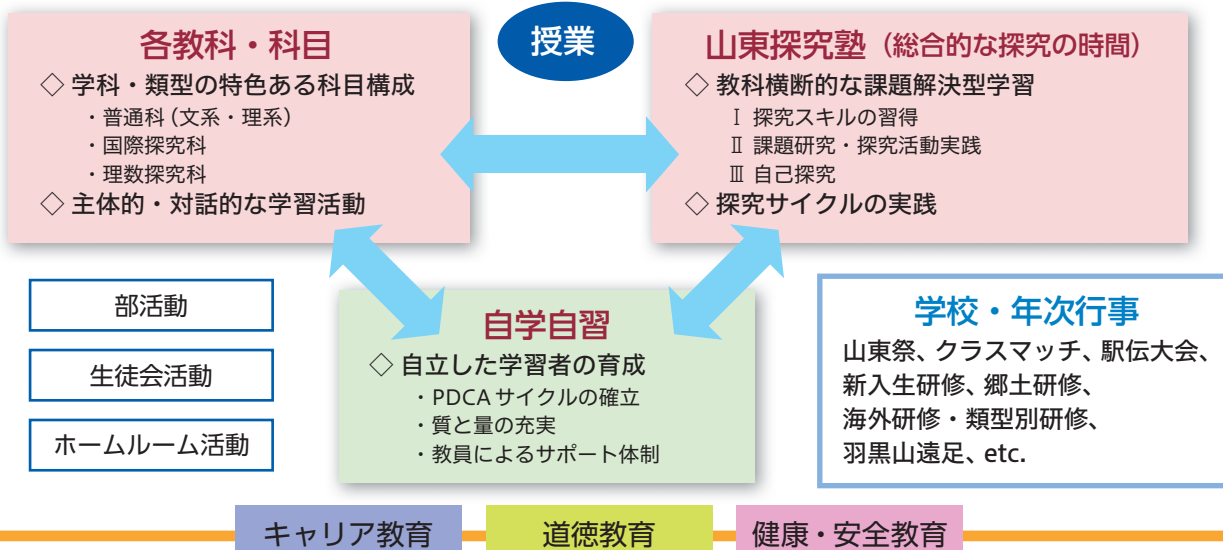
文武両道
質実剛健
自学自習

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針「何を学ぶか、どのように学ぶか」）

〈基本方針〉

- 教育のあらゆる場面で「探究」を軸とした学習を推進
- 単位制、2学期制による教育課程を編成し、3年間で最大102単位の履修が可能
- 65分授業・授業中心主義
- ICTを活用した効率的・効果的な学習
- 外部機関・人材との連携による体験的・発展的活動

〈場面ごとの教育活動〉



アドミッション・ポリシー（本校が求める生徒像）

- 義務教育における学習内容がしっかりと身に付いている生徒
- 本校における高度な学習に、積極的に取り組む生徒
- 将来、社会の多様な分野において、リーダーとして活躍したいという明確な意思を持つ生徒

部活動

本校には18の体育部と13の文化部があり、毎年全国大会に出場しているフェンシング部や放送部のほか、東北大会に出場する部活動も多く、どの部も上位大会への出場や入賞を目指して活発に活動しています。

また、個人やグループの課題研究や探究活動の課外活動・発表大会等への出場は、探究部の活動として認められ、たくさんの成果を挙げています。兼部する生徒や、ダンスやバレエ、スケートボード等、外部活動で活躍する生徒もいて、文武両道に励む生徒が数多くいるのが、本校の特徴です。

体育部

柔道
剣道
バレーボール
バスケットボール
野球
山岳
陸上競技
卓球
ソフトテニス
水泳
バドミントン
サッカー
フェンシング
弓道
テニス
男子ハンドボール
女子ハンドボール
応援団



フェンシング部



野球部



放送部



バスケットボール部



マンドリン部



剣道部



吹奏楽部

文化部

演劇
文芸
音楽
美術
書道
写真
マンドリン
JRC
吹奏楽
囲碁将棋
家庭科
放送
探究・地域国際班
探究・理数班(数学部門)
探究・理数班(科学部門)



演劇部

過去3年間(令和5～7年度)の東北大会(東北・北海道ブロック大会)出場部

《体育部》／剣道部、山岳部、陸上競技部、卓球部、水泳部、フェンシング部、弓道部、テニス部、女子ハンドボール部
《文化部》／吹奏楽部、文芸部、囲碁将棋部(将棋部門)、音楽部、マンドリン部、探究部地域国際班

過去3年間(令和5～7年度)の全国大会出場と主な成果

◆全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 出場部

フェンシング部(男子個人フルーレベスト16・女子個人サーブルベスト32)、剣道部

◆全国高等学校総合文化祭出場部

囲碁将棋部(将棋部門・男子団体第5位)、文芸部、マンドリン部、探究部理数班(科学部門・奨励賞)、美術部

◆NHK杯全国放送コンテスト

放送部(ラジオドキュメント部門、テレビドキュメント部門、創作テレビドラマ部門、創作ラジオドラマ部門、アナウンス部門、朗読部門)

◆全国高等学校俳句選手権大会(俳句甲子園)

文芸部(R5、R7団体3位)

◇全国高等学校将棋竜王戦ベスト32

◇日本生物学オリンピック2025 金賞

◇OTIS社主催 Made to Move Communities 学生コンテストアジア太平洋地域 優勝

◇日本農芸化学学会主催 ジュニア農芸化学会2025「高校生による研究発表会」 金賞

◇第7回 Change Maker Awards 全国大会 金賞

◇第11回 Japan Business Design & Action Award 2025 Japan 大会 SDGs 賞

地域・日本・世界で活躍するグローバルリーダー／困難な課題に立ち向かうイノベーターをめざして 高い志望を実現する確かな学力と粘り強く取り組む態度を身につけた自立した学習者になるために

授業（日課表）

S H R	8：35～8：45
1校時	8：50～9：55
2校時	10：05～11：10
3校時	11：20～12：25
昼休み	12：25～13：10
4校時	13：10～14：15
清掃	14：15～14：30
5校時	14：35～15：40
(火曜6校時)	15：50～16：55
(木曜 〃)	15：50～16：40 (LHR)

※2年探究科は隔週月曜にも6校時有り。

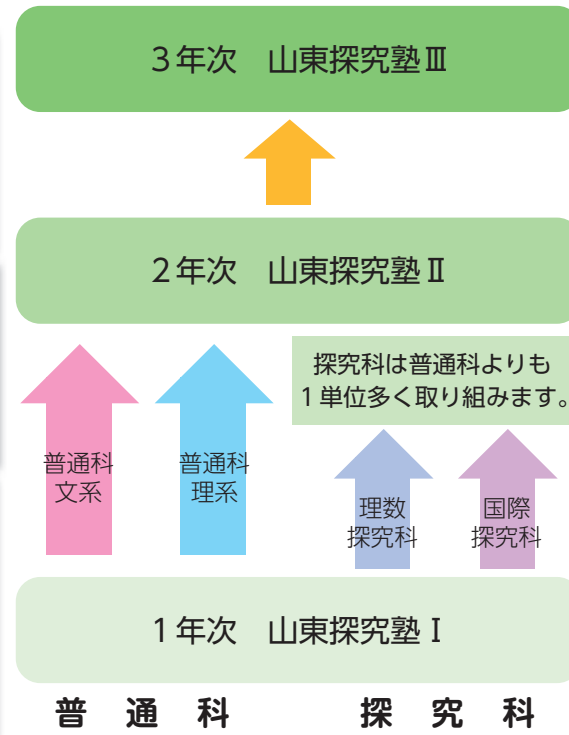
- ◇伝統の65分間授業と「授業中心主義」によって確かな学力を身につけます。
- ◇普通科・探究科ともに全ての教科・科目で探究学習を取り入れ、ICTを活用した授業を展開しています。

グローバル人材育成プログラム



山東探究塾

※「総合的な探究の時間」を「山東探究塾」とよびます。



「自己探究」 3年次生全員が、2年次で取り組んだ集大成として『研究集録』を作成するほか、自己の在り方についての作文や、進路実現に向けた自己推薦文、小論文、模擬面接、教科横断型の学習等に取り組みます。

「課題研究・探究活動実践」 2年次生全員が各々テーマを決めて、グループや個人で教科横断的な課題解決型学習に取り組みます。外部機関や専門家を招いた中間発表会・成果発表会を行うほか、外部でイベントを実施したり、各種学会や発表大会等に出場したりするなど、主体的な課題研究・探究活動を行っています。

「探究スキルの習得」「情報Ⅰ」の授業と連動させながら、探究学習・探究活動に必要な探究スキルの習得を目指します。新入生研修（デザイン思考講座等）・グローバルリーダー育成講座・ビブリオバトル・東北大学研修・プレ発表会等、普通科・探究科の別なく1年次生全員が同じプログラムで活動します。



令和7年度入学生の教育課程と学科の特長

◆普通科

年次	単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35		
1年	普通科共通	現代の国語		言語文化		数学Ⅰ		数学Ⅱ		数学A		英語Ⅰ コミュニケーションⅠ	英語Ⅱ コミュニケーションⅡ	英語Ⅲ コミュニケーションⅢ	表現Ⅰ 論理・表現Ⅰ	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地理総合	歴史総合	家庭基礎	保健	体育	情報Ⅰ	山東探究塾Ⅰ	LHR												
2年	普通科文系	論理国語	【比較文学】	古典探究		数学Ⅱ		数学Ⅲ		数学B		数学C	英語Ⅰ コミュニケーションⅠ	英語Ⅱ コミュニケーションⅡ	英語Ⅲ コミュニケーションⅢ	表現Ⅱ 論理・表現Ⅱ	物理／生物	化学	世界史探究	地理探究／ 日本史探究	公共	保健	体育	書道Ⅰ 美術Ⅰ 音楽Ⅰ	山東探究塾Ⅱ	LHR												
	普通科理系	論理国語	【比較文学】	古典探究		数学Ⅱ		数学Ⅲ		数学B		数学C	英語Ⅰ コミュニケーションⅠ	英語Ⅱ コミュニケーションⅡ	英語Ⅲ コミュニケーションⅢ	表現Ⅱ 論理・表現Ⅱ	物理／生物	化学	世界史探究	地理探究／ 日本史探究	公共	保健	体育	書道Ⅰ 美術Ⅰ 音楽Ⅰ	山東探究塾Ⅱ	LHR												
3年	普通科文系	論理国語	【比較文学】	古典探究		【実践数学A】		【実践数学B】 ／音楽Ⅱ 美術Ⅱ		【実践数学C】		英語Ⅰ コミュニケーションⅠ	英語Ⅱ コミュニケーションⅡ	英語Ⅲ コミュニケーションⅢ	表現Ⅲ 論理・表現Ⅲ	【自然科学】 【音楽表現基礎】 【美術表現基礎】	世界史探究／日本史探究／ 地理探究／政治経済から2つ (ただし、日本史と地理の組合せはできない)						体育	山東探究塾Ⅲ	LHR													
	普通科理系	論理国語	【比較文学】	古典探究		数学Ⅲ		数学C		【応用数学】		英語Ⅰ コミュニケーションⅠ	英語Ⅱ コミュニケーションⅡ	英語Ⅲ コミュニケーションⅢ	表現Ⅲ 論理・表現Ⅲ	物理／生物	化学	【発展理科】	地理探究／ 日本史探究	体育	山東探究塾Ⅲ	LHR																

【 】は学校設定科目

1年普通科

1年次に、各教科の基礎的な学習・探究スキル及び論理的・批判的思考力、コミュニケーション力の習得に資する「国語」・「数学」・「外国語」の授業時数（単位数）を充実させるとともに、様々な学問の基礎的分野を履修することで、文理両方の分野にわたる幅広い教養とリテラシーが身につくように工夫しています。

普通科文系

2年次から分かれる普通科文系では、生徒の主体性を重視し、興味・関心に応じて教養の幅を広げることができるようになるとともに、志望する多様な進路を実現可能にするために、地理歴史・公民科目や芸術科目の選択肢を幅広く設けています。

普通科理系

普通科理系では、「数学」と「理科」の授業時数（単位数）を充実させて確かな基礎学力の習得ができるようにするとともに、求められる高い資質・能力が身につくように、学校設定科目の「応用数学」や「発展理科」を設定しています。

◆探究科

年次	単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	
1年	探究科共通	現代の国語		言語文化			理数数学Ⅰ				理数数学 特論			総合英語Ⅰ		総合英語Ⅱ	エッセイ ライティングⅠ		理数物理		理数化学		理数生物		地理総合		歴史総合		家庭基礎		保健		体育		情報Ⅰ	山東探究塾Ⅰ	LHR
2年	理数探究科	論理国語	【比較文学】	古典探究			理数数学Ⅱ				理数数学 特論			総合英語Ⅱ		総合英語Ⅲ	エッセイ ライティングⅡ		理数物理／ 理数生物				理数化学		地理探究／ 日本史探究		公共		保健		体育		美術Ⅰ／ 書道Ⅰ	音楽Ⅰ／ 書道Ⅰ	（山東探究塾Ⅱ 代替）	理数探究Ⅱ （国際探究Ⅱ 代替）	LHR
	国際探究科	論理国語	★文科系探究	古典探究			数学Ⅱ			数学B		数学C		総合英語Ⅱ		総合英語Ⅲ	エッセイ ライティングⅡ		【自然科学】 デバイス・デ ィスクリプション				世界史探究		地理探究／ 日本史探究		公共		保健		体育		美術Ⅰ／ 書道Ⅰ	音楽Ⅰ／ 書道Ⅰ	（山東探究塾Ⅱ 代替）	LHR	
3年	理数探究科	論理国語	【比較文学】	古典探究			理数数学Ⅱ				★数学EX			総合英語Ⅲ			エッセイ ライティングⅡ		理数物理／ 理数生物				理数化学		★探究物理／ ★探究生物		★探究化学		地理探究／ 日本史探究		体育				LHR		
	国際探究科	論理国語	★人文科学探究	古典探究			【実践数学A】				【実践数学B】			総合英語Ⅲ			エッセイ ライティングⅡ		★発展世界史				世界史探究		★発展地理／ ★発展日本史		地理探究／ 日本史探究			体育				山東探究塾Ⅲ	LHR		

【 】は学校設定科目、★は教科探究の科目

1年探究科

普通科同様1年次に「国語」・「数学」・「外国語」の授業時数（単位数）を充実させ、様々な学問の基礎的分野を学習するとともに、数学・理科は、専門教科「理数」の科目で、外国語は専門教科「英語」の科目で、より専門的・探究的に学ぶことを特徴としています。

理数探究科・国際探究科

2年次から分かれる理数探究科と国際探究科では、2年次以降も専門教科「英語」を履修することで、より実践的な英語コミュニケーション力の伸長を図るとともに、「理数探究（共通教科「理数」の科目）」・「国際探究（総合的な探究の時間）」と称して、探究活動を普通科よりも1単位多く配当することで、より探究的な学びの充実を図ります。国際探究科は課題研究の英語発表にも取り組んでいます。理数探究科では理数分野の、国際探究科では人文分野の学校設定教科「探究」を開設し、各教科・科目で育成した資質・能力を総合的に活用しながら、より発展的・探究的に学ぶことができます。

～卒業生のメッセージ～

いしやま はるか
石山 悠さん
東関会（令和7年3月卒業）
天童四中出身：山岳部・応援団部
進学先：東京大学農学部



あべ だいき
阿部 大輝さん
東関会（令和7年3月卒業）
山形十中出身：サッカー部
進学先：東北大学経済学部



私が山形東高校で学んだことは、人と人との繋がりはなんて大事なのだろうという事です。私は探究活動で沢山の先生方、外部の方々にお世話になりました。困ったときにアドバイスを下さる先生、様々なイベントを紹介し探究活動に深みを与えてくれた方々に出会えたのは、人脈と様々なノウハウが蓄えられた東高校だからこそだと思っています。また、私は山岳部と応援団部に所属しておりましたが、性別やそれに伴う多少の困難は己の希望実現の前には障害にはならないということに気づくことができました。これらの学びや気づきを得ることができたのは、東高校には興味や意欲、努力を示せば示すほどそれに応えてくださる先生方と実現できる環境がそろっているからであると確信しています。ここで大事なことはファシリティや蓄積された経験があるだけでなく親身になってくださる人がいるということです。卒業し大学生となった今だからこそ、それは非凡で貴重な環境であるとしみじみ実感しています。そして、日々の生活においても個性の強い仲間と先生方に恵まれ、自身の能力の展開と人格の形成が高いレベルでなされたのではないかと思います。最後になりますが、私の高校生活は周りの人々のおかげで笑いが絶えないものでした。私はこの文章を読んでくださった皆さまに自信を持って山形東高校をお薦めします。

ゆうき くるみ
結城 来未さん
東関会（令和7年3月卒業）
山形五中出身：書道部
進学先：お茶の水女子大学文教育学部言語文化学科



私が考える山形東高校の魅力は、レベルの高い同級生たちと切磋琢磨する中で自分自身も大きく成長できる環境にあることです。入学当初は授業の難しさや課題の多さに圧倒され、挫折しそうになったこともありました。しかし、そんな私を支えてくれたのがクラスや部活動の仲間たちでした。互いに勉強を教え合い、励まし合ううちに、自然と「もっと頑張りたい」という向上心が芽生えていきました。山形東高校にはハイレベルな高校受験を突破してきた生徒が多く、一人ひとりが高い目標意識と真剣な学びの姿勢を持っています。そうした仲間たちに囲まれて過ごす日々の中で、何気ない会話や行動からも多くの刺激を受けました。先生方も知識が豊富で思慮深く、学問に対する真摯な姿勢にふれるたび、「自分もこうなりたい」という成長心が自然と育っていきました。また、質の高い教育や探究活動を通して自分の興味や視野を広げる機会も豊富にあります。尊敬できる友人や先生が身近にいる環境で高校生活を送れたからこそ、今でも困難に根気強く向き合い常に向上心を持ち続ける姿勢でいられるのだと思います。高校生活を誇りあるものにしたい方に、山形東高校での学びを心からお薦めします。

私は高校生活を振り返って山形東高校で過ごした3年間は、自分を大きく成長させてくれた時間だと思います。特に感じるのは「学業と部活動の両立」という点です。山形東高校は県内トップの進学校であるため、授業進度が速く、課題も多くあります。しかし、ただでさえ忙しいからこそ、部活動に真剣に取り組む時間は自分を向上させてくれたと思います。初めの頃は、勉強と部活の両立に不安を感じていました。しかし、徐々に忙しい生活にも慣れてくると、限られた時間の中で効率よく学ぶように時間の使い方を工夫するようになりました。時間をうまく使う力は今でも役に立っています。また、両立を頑張れたのは山形東高校が恵まれた環境だからでもあります。わかりやすい授業、質問に丁寧に答えてくださる先生、切磋琢磨できる友人。これらのおかげで、私は勉強で手一杯にならずに、部活動を頑張れました。逆に、勉強から逃げ出すこともなく最後の最後まで勉強に向き合えました。山形東高校は「文武両道」を理念の一つに掲げており、勉強にも部活動にも本気で取り組む仲間がたくさんいます。そうした仲間と競いながら、自分の限界に挑戦できる環境は、何にも代えがたいものです。学びたい気持ちと挑戦する意欲をもった人に、ぜひ山形東高校で充実した日々を送ってほしいと思います。

さとう ぜんご
佐藤 全悟さん
東関会（令和7年3月卒業）
天童一中出身：バスケットボール部
進学先：金沢大学理工学域物質化学類



私からは山形東高校での生活についてみなさんにお伝えします。大学生になって感じることは、仲間の大切さです。山東には個性あふれる人がたくさんいます。生徒はもちろんのことですが、先生もなかなかユニークで、授業も大変楽しく分かりやすくご指導くださいます。私はこのような方たちとともに日々の授業を受け、勉強に取り組めたことはとてもかけがえのないものだと感じます。ほかの高校ではすることのできない仲間や先生との出会いや経験をすることがきっとできると思います。また、私は3年間バスケット部に所属していました。いま私の高校生活を改めて振り返ってみると、ほとんどの時間を部活に費やしていたなぁと感じます。それくらい、山東での部活動は楽しく、熱中できるものです。そして、3年間一緒に活動してきた仲間たちとの関係はこれから先ずっと続いていくものであると思います。山東ではどの部活も目標をもって全力で頑張っています。新しいことを始めたい人、全力で何かに取り組みたい人は部活に入ることをおすすめします。最後に、山東では、どんどん新しいことにチャレンジすることができ、そして、友達も先生もそれをサポートしてくれます。自分のやりたいことができるのも山東の大きな魅力です。山東での3年間は心身ともに大きく成長できます。山東での楽しい高校生活をおくれるよう願っています。

過去3年間の進路実績（主な合格状況）

		国立大	公立大	私立大	国公立医科大学	私立医科大学	北海道	東北	山形	筑波	千葉	東京	東京外国語	東京科学	お茶の水女子	一橋	横浜国立	新潟	金沢	京都	慶應義塾	自治医科	中央	東京理	法政	明治	立教	早稲田
令和7年度	現	138	6	163	9	6	2	47	30		4	4	1	1	1		1	20	2	1	5	3	12	9	6	9	4	6
	過	28	1	98	7	10	3	6	6	1		1		1		1		2	1		3	1	6	4	10	19		3
	計	166	7	261	16	16	5	53	36	1	4	5	1	2	1	1	1	22	3	1	8	4	18	13	16	28	4	9
令和6年度	現	136	8	192	13	13	1	41	28	1	5	6		2			3	19			2	4	9	5	8	11	7	13
	過	40	3	113	3	6	3	7	9	1	2	4						2	1	1	2		6	8	7	8	1	6
	計	176	11	305	16	19	4	48	37	2	7	10		2			3	21	1	1	4	4	15	13	15	19	8	19
令和5年度	現	127	12	159	12	7	2	49	29		4	2		1	1	1	1	11	4	2	6	1	10	4	7	10		7
	過	38	6	142	5	7		11	9		1	1		1			1	4	1			1	10	6	16	17	4	4
	計	165	18	301	17	14	2	60	38		5	3		2	1	1	2	15	5	2	6	2	20	10	23	27	4	11

※東京科学大：R5年度、R6年度は東京工業大と東京医科歯科大の和

- 令和 5. 4. 1 山形東高校グラウンドデザイン制定。
- 平成30. 4. 1 探究科設置、単位制に移行。
- 平成26.10.29 創立130周年記念式典挙行。
モニュメントクロック設置。
- 平成16. 9.30 創立120周年記念事業食堂付合宿所贈呈式。
「千歳園山東会館」と命名。
6. 7.15 創立110周年記念式典挙行。
- 昭和62. 8.10 新体育館竣工する。
59. 9.30 創立100周年並びに新校舎落成記念式典を挙行する。
59. 9.29 創立100周年記念事業として山東講堂落成、竣工式を行う。
- 36.10.29 音楽部全国唱歌ラジオコンクールにて優勝。
29. 3.31 西校舎生徒全員卒業により西校舎の併設を解消し、
山形北高等学校と完全に分離する。
25. 3.31 高等学校再編及び男女共学実施のため、山形県立
山形第五高等学校と統合し、山形県立山形東高等学
校となり、旧山形第一高等学校校舎を東校舎と呼び、
旧山形第五高等学校校舎を西校舎と呼ぶ。
23. 4. 1 学制改革により新制高等学校となり、山形県立山形
第一高等学校と称する。
11. 8.15 野球部東北代表として甲子園大会に出場。以後、
昭和14年8月まで連続4回東北代表として出場。
9. 9.24 剣道部全国中等学校大会にて優勝。
9. 9. 9 創立50周年記念式典を挙行する。
7. 8.27 庭球部全国中等学校大会にて優勝。
- 明治34. 4.27 山形県立山形中学校と改称する。
- 明治17.10 山形県中学校を創設する。